

# せいかつ探検隊

## 令和6年度版「生活」教科書のご紹介



### 内容解説資料

本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

2023  
no. 5

光村図書

# 「せいかつ たんけん たい」のご紹介

## 子どもの学びに寄り添った 3つの特色

子どもの学びに寄り添った、画期的な教科書ができました！  
今号は、新版 生活科教科書「せいかつ たんけん たい」の内容を特集。  
その魅力について、教科書編集委員会代表の嶋野道弘先生にポイントを解説していただきました。



光村図書「せいかつ たんけん たい」編集委員会代表  
しまの みちひろ  
嶋野道弘  
(前文教大学教授)



特色

1 子どもの興味があふれ出す  
ヨシタケシンスケさんの絵と言葉の世界

- 意欲
- 自信
- 安心
- 学びに向かう力 人間性
- 多様性
- 個別最適な学び
- 自己肯定感
- スタートカリキュラム



特色

2 子どもの「せいかつ探検」を学びにつなげる  
学習展開がひと目でわかる構成

- 協働的な学び
- 見通し
- 振り返り
- 学習評価
- 主体的・対話的で深い学び
- 環境構成
- 思考力・判断力・表現力等の基礎

特色

3 子ども一人一人の学びが広がる  
見やすく充実した別冊資料編

- 知識及び技能の基礎
- 個別最適な学び
- 多様性
- 汎用的スキル

特色

子どもの興味があふれ出す

# ヨシタケシンスケさんの

# 絵と言葉の世界

ヨシタケシンスケさんの絵と言葉が、生活科の学びを、2年間ずっと応援してくれます。教科書の中にたくさん登場するので、どんどんページをめくりたくなる、これまでにない教科書になりました。



嶋野先生のここに注目!

一人一人の存在をありのままに認めることから、授業づくりが始まります。ヨシタケさんのコーナーは、失敗しても大丈夫、人と違っていいんだよ、自分が感じたことや思ったことが大事なんだよ、というメッセージにあふれています。先生方も、子どもの世界を楽しんでください。

ドキドキ、ワクワクをいっしょに感じよう。あの子たちはどんな発見をしたのかな。

学び方や感じ方は、一人一人違う。違っていいし、違うからいいんだ。自分らしく学んでいこう。

失敗したり、がっかりしたりすることもある。うまくいかないときには、こんなふうに考えてみよう。

学んでいくと、気づかなかったことが見えてくる。そして、ちょっと成長した自分に出会えるんだ。



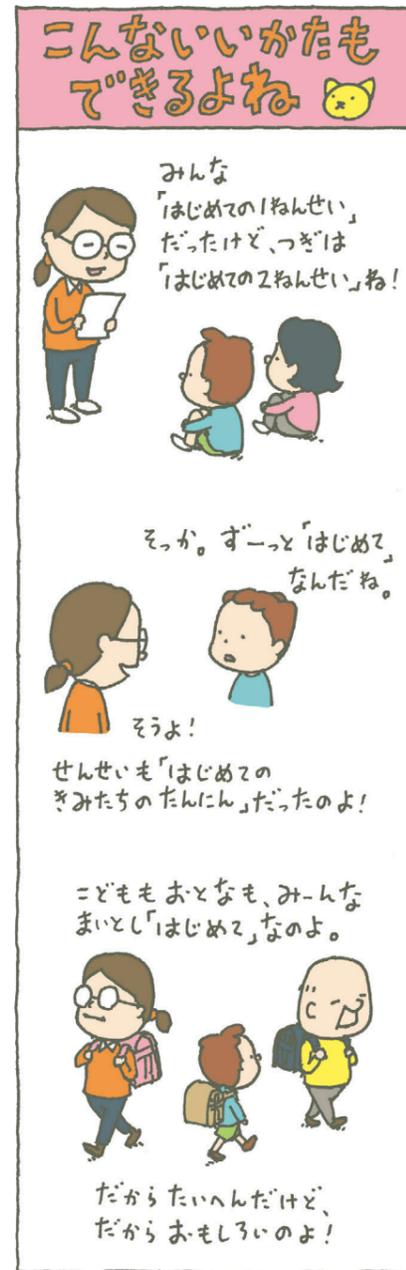
▲下巻63ページ



▲下巻51ページ



▲上巻37ページ



▲上巻105ページ

## まだまだあります。ヨシタケさんのコーナー

いちねんせいが はじまるよ (上巻6-8ページ)

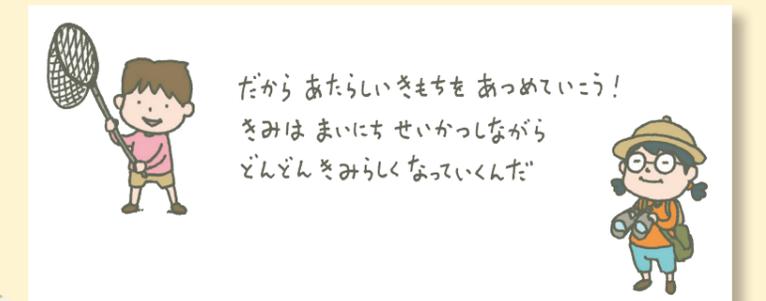
3ページ大の大きなイラストから、スタートカリキュラムは始まります。子どもたちの「安心」「自信」「好奇心」をしっかり支える構成となっています。



▲上巻6-8ページ

「せいかつ」ってなんだろう (下巻98-100ページ)

2年間、生活科を学んできた子どもたちに宛てたヨシタケさんからのメッセージ。「せいかつ」と自分について改めて考え、これからの「せいかつ」につなげていく視点が提示されています。



▲下巻100ページ

# 2

特色

子どもの「せいかつ探検」を学びにつなげる

## 学習展開がひと目でわかる構成

小単元は、活動が一覧できるよう、見開き完結の構成にしました。学習の進め方がひと目でわかるので、どの教室でも、生活科らしい学びの深まりが実現できます。

### ステップ 1 意欲と見通しをもつ

リアルな写真が「やってみたい」を引き出します。

## 学びに引き込む!

夢中で取り組んでいるときの真剣な視線や悩んでいるときの困り顔、そして願いを達成したときの笑顔。一つ一つの表情にこだわって写真を用意しました。子どもたちを学びの世界に引き込みながら、気づきの質を高める原動力ともなります。



▲上巻44-45ページ

### ステップ 2 学びを深める

学習過程が見える写真と考えるためのヒントで、学びの深め方がわかります。



嶋野先生のここに注目!

「学び方のヒント」は、学びの観点からいえば、その小単元の「考えどころ」です。先生の意図と子どもの思いや願いを共鳴させる場面となり、声かけの参考や見取りのポイントにすることができます。また、ここを指導の山場としてイメージすることで、単元計画を立てる際にも役立ちます。

## 学び方がわかる!

「学び方のヒント」を全ての小単元に設定しています。つまづいたときや試行錯誤するときに大切になる考え方や、活動、表現のバリエーションのヒントを示しています。主体的、対話的で深い学びにつながる手がかりとなります。



▲上巻44ページ 考え方のヒントを提示

## 学習過程がわかる!

写真とふきだしの効果を生かして、学習の過程を提示しました。紙面を順に見ていくことで、どんな気づきを経て、どのように学びを深めていくのかを自然とイメージすることができます。



▲上巻46ページ

## 学習環境がわかる!

活動場面の写真には、積極的に学習環境を盛り込みました。写真ならではのリアリティによって、「自分にもできる」「やってみたい」と子どもの意欲を喚起します。また、先生方の授業づくりの参考にもなります。



▲下巻74ページ



嶋野先生のここに注目!

新版教科書は、活動や体験をしている写真がいい。先生方には、子どもの表情、仕草や振る舞い、眼差しなどから、写真に表出した学びの姿を見取っていただけたと思います。また、リアルな教室環境を積極的に提示しているので、授業づくりにも役立ちます。

特色  
2 学習展開が  
ひと目でわかる構成

こまめな振り返り

「ふりかえろう」を全ての小単元に位置づけました。活動中の出来事を、「感情」と「思考・態度」の両方の面から確かめ、表現することで、出来事の羅列や単なる感想にとどまらない確かな振り返りの場となり、次の学習につなげていくことができます。



嶋野先生の  
ここに注目！

振り返りは、学びを定着させ、成長を実感するために重要で、こまめに行い、次の学びに生かしていくことが大切です。小単元ごとに設定された「ふりかえろう」は、学習指導要領に沿った観点が示されており、見取りや評価、子ども理解にも役立ちます。

ステップ 3 振り返る・つなげる

振り返りの工夫で、次の学びへ、そして日常へと、学びをつなげます。



▲上巻34-35ページ

ふりかえろう

はなの せわをして、  
どんな きもちに なったかな。

こんな ことは あったかな



感情の振り返り

活動との中で湧き起こった気持ちを、ともに振り返ることで、そのときの出来事が思い出され、次の思いや願いが立ち上がります。

思考・態度の振り返り

学習指導要領で示された学習活動を分析し、思考や態度に関わる14の観点を設定しました。示された観点を手がかりに子どもが出来事を振り返ることで、その活動の中でどのような思考を働かせたのか、次の学習で何を実現したいのかを見取る手がかりになります。

知識及び  
技能の基礎



きづいた



わかった

思考力、判断力、表現力等の基礎



みつけた



くらべた



ためした



よそうした



たとえた



くふうした

学びに向かう力、人間性等



ようすにあわせた



あいてにあわせた



じぶんでできた



ちょうせんした



もっとやりたい



つづけた

大きな振り返り

単元末の振り返りでは、自分の活動体験を、自分の言葉で表現することが大切です。こうした振り返りを、どの教室でも実現できるよう、丁寧にステップを示しました。

①対話の中で振り返る

友達との対話を通して、自分の活動を、より詳しく、さまざまな視点で振り返り、言語化します。

②自分の言葉で表現する

①で言語化したことをもとに、自分の言葉でまとめていきます。単元の特性に応じた、多様な表現形式を提案しています。



単元の締めくくりとして、「たのしい まいにちにつなげよう」を設けました。単元の学びを、日常生活で生かしたり、生活を豊かにしたりするためのヒントを提示しています。



▲上巻41ページ

単元の学習を見通しやすく示しました。

単元扉では、学習対象と子どもたちの写真をダイナミックに配置。魅力的な出会いによって、活動への思いや願いをもてるようにしました。ヨシタケさんのイラストでは、子どもが対象と出会う瞬間の反応がユニークに描かれます。

[導入] 単元扉



▲上巻30ページ

[展開] 学習活動



[振り返り] 単元末



特色



子ども一人一人の学びが広がる

# 見やすく充実した別冊

子どもたちが、選んだ学習材や知りたい内容に応じて活用する資料を別冊「ひろがる せいかつじてん」にまとめました。

情報を分けたことにより、本編は、学習の流れに特化してすっきりとわかりやすく、資料編は活用しやすくなりました。

子どものニーズや授業方法に合わせ、組み合わせて活用することが可能です。



# 資料編



嶋野先生のここに注目!

資料が別冊化されたことで、教科書を活用しやすくなりました。授業のねらいや興味・関心に応じて、本編だけを使ったり、資料編だけを使ったり、子どもが自由に見たりするなど、さまざまな活用が可能になりました。必要なときにいつでも使える「活用できる」教科書といえるでしょう。

## 汎用的な資料で 日常に広く 役立つ力を

特定の単位にとどまらない汎用的なスキルを、まとめて掲載しています。別冊にまとめてあることで、子どもたちが必要なときにいつでも確認することができます。

安全・防災、健康、SDGs、道具の使い方、ICTの利活用、記録のとりかた、インタビューのしかた、手紙・電話等の活用、発表のしかた、情報のまとめかた、交通機関の利用、さまざまな公共施設の紹介、など

まだまだあります

## 「きせつのなかまたち」 汚れにくく、野外で活用しやすい 楽しい生き物図鑑

上巻末には、生き物図鑑「きせつのなかまたち」を用意しました。自然の中で出会える生き物たちを、季節ごと、フィールドごとにまとめて掲載しています。写真家・今森光彦氏による、いきいきとした動物たちの姿が子どもたちを引きつけます。

野外でもたくさん活用できるよう、水や泥に強い加工を施しています。



## あんぜんにきをつけよう

あんぜんに せいかつする ための やくそくを たしかめて おこう。

### がっこうのなかでの やくそく



### そとでの やくそく



2

▲上巻別冊2ページ

## はるから そだてる はな



10

▲上巻別冊10ページ

## 単元に即した 多様な資料で 個の学びに応じる

それぞれの単元に関わる資料を豊富に収録。子どもたちが、自分の目的に応じて活用することができます。

花の成長、季節遊び、飼育のしかた、野菜の成長、野菜づくりのこつ、おもちゃの作り方、など

## 「せいかつ たんけんたい」に光村図書がこめた思い

私たちは、「はじめに子どもありき」という視点から全てを見直し、あらゆる子どもが学びに興味をもち、学びに近づく豊かな場としての教科書を作りたい、と考えました。

この思いを実現する指針が、「せいかつ たんけんたい」です。

「せいかつ」は学びのはじまりであり、

「たんけん」というワクワクする気持ちの持続こそが、学びの質と量を高めてくれます。

探検隊では、一人一人も大切。

同時に、他者といっしょに発見を楽しみ、ともに学んでいくことも大切。

行きたい子も、乗り気ではない子も、いろいろな気持ちを抱えて出発していく。

子どもたちは、みな、そんな探検の主人公です。

この探検隊の頼れる案内人の一員として、「せいかつ」への思いを光村と共有する

絵本作家のヨシタケシンスケ氏に参画を願い、これまでにない豊かな場をつくることができました。

光村の思いの結実を、どうぞご覧になってください。

### 令和6年度版 小学校教科書ご紹介ウェブサイト

- 新版教科書 3つの特色
- デジタル教科書・教材のご紹介（ウェブ体験版）\*
- QRコンテンツのご紹介
- 「年間指導計画・評価計画資料」などのダウンロード資料

アクセスはこちらから



※体験版は、スマートフォンの場合、機種によってご利用いただけないコンテンツがあります。

4月中旬  
公開予定!



<https://www.mitsumura-tosho.co.jp/06s-kyokasho/seikatsu/>

教育情報誌「せいかつ探検隊」  
バックナンバーは、  
ウェブサイトからお読みいただけます。



<https://www.mitsumura-tosho.co.jp/kyokasho/johoshi/s-seikatsu/tankentai>

小・中・高等学校  
教科書  
訂正のお知らせ



光村図書ウェブサイト

光村図書

検索



光村図書LINE  
公式アカウント  
友だち募集中!



せいかつ探検隊 第5号 2023年4月14日発行 内容解説資料

発行人 吉田直樹

発行所 光村図書出版株式会社 〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9 TEL.03-3493-2111

URL [www.mitsumura-tosho.co.jp](http://www.mitsumura-tosho.co.jp)

デザイン 鷹鷲麻衣子 表紙イラスト ヨシタケシンスケ

印刷所 光村印刷株式会社

【教育情報誌に関するお問い合わせ先】 住所変更・配送停止：ej1@mitsumura-tosho.co.jp

ご意見・ご感想：koho@mitsumura-tosho.co.jp